

人文社会科学系研究者の男女共同参画実態調査（第1回）

あなたの仕事とプライベートの理想や将来像、両立についてのお考えを伺います

44. あなたの生涯での理想の子どもの数について伺います。

44.1 その数は：（半角数字で記入）

44.2 あなたの子ども数（予定数を含む）が理想の数より少ない場合、その理由は(複数回答可)：

- ☐ 該当しない
- ☐ 年齢的理由
- ☐ 経済的理由
- ☐ 健康上の理由
- ☐ 職の安定性
- ☐ 育児とキャリア形成の両立
- ☐ 配偶者の育児への協力
- ☐ 職場の理解
- ☐ 子どもが育つ社会的環境
- ☐ 不妊
- ☐ その他

44.3 子どもを持つ時期について次のようなことはありましたか。（複数回答可）

- ☐ 研究の見通しがつくまで子どもをもてない
- ☐ 雇用が不安定な間は子どもをもてない
- ☐ 奨学金借入金の返済のあてがつくまでは子どもをもてない
- ☐ 特にそのようなことはなかった
- ☐ もともと子どもはほしくなかった
- ☐ その他

45. 配偶者、子ども以外のご家族について伺います（複数回答可）

- ☐ 実母と同居している
- ☐ 実父と同居している
- ☐ 義父と同居している

- ☐ 義母と同居している
- ☐ その他の家族・親族と同居している
- ☐ 誰とも同居していない

46. 介護について伺います.

46.1 現在ご家族（同居以外を含む）に看護・介護の必要な人がいますか。あるいはこれまでにいましたか。*

- ☐ 現在いる
- ☐ これまでにいた
- ☐ いない

46.3 介護休業・介護休暇制度についてご存知ですか。*

- ☐ はい
- ☐ いいえ
- ☐ わからない

47. 仕事と育児、介護との両立に必要なことは何だと思えますか。(複数回答可)

- ☐ 【意識改革】仕事中心の考え方を変える
- ☐ 【意識改革】男女役割分担の意識を変える
- ☐ 【意識改革】職場の雰囲気
- ☐ 【意識改革】所属機関・上司の理解
- ☐ 【意識改革】育児・介護サービス提供者との信頼関係
- ☐ 【意識改革】配偶者の応分の分担
- ☐ 【制度改革】労働時間の短縮
- ☐ 【制度改革】業務サポート
- ☐ 【制度改革】多様な休暇・休業制度
- ☐ 【制度改革】休業中の代替要員
- ☐ 【制度改革】休業中に自宅で仕事を継続できる仕組み
- ☐ 【制度改革】ワークシェアリング
- ☐ 【制度改革】勤務時間の弾力化
- ☐ 【制度改革】任期制度など雇用形態の改善
- ☐ 【制度改革】多様な働き方(多様なキャリアパス)
- ☐ 【経済支援】育児・介護への経済支援
- ☐ 【経済支援】休業者の勤務先への公的補助
- ☐ 【経済支援】遠距離介護への経済支援（介護手当や交通機関の割引など）
- ☐ 【施設やサービスの改善】保育施設・サービスの拡充
- ☐ 【施設やサービスの改善】病児保育
- ☐ 【施設やサービスの改善】学童保育の拡充

- ☐ 【施設やサービスの改善】介護施設・サービス（在宅を含む）の拡充
- ☐ 【施設やサービスの改善】ファミリーサポートの拡充
- ☐ わからない
- ☐ その他（具体的に）

上記で選択した項目のうち、特に重要なものを3つまで選択して下さい。

1つめ：

【意識改革】仕事中心の考え方を変える



2つめ：

【意識改革】仕事中心の考え方を変える



3つめ：

【意識改革】仕事中心の考え方を変える



人文社会科学系研究者の男女共同参画実態調査（第1回）

キャリア形成について伺います

48. あなたの将来像について伺います(定年等退職者は終職在職中の考えをお答え下さい)。将来どのような職にもっとも就きたいですか(将来も現職に就きたい場合は現状をお答えください)。(複数回答可)

- ☐ 大学等で教育・研究に従事
- ☐ 大学等で運営管理（学部長・本部付等）に参加
- ☐ 研究機関等で研究に従事
- ☐ その他教育職
- ☐ 民間企業等で研究以外の職
- ☐ 行政職
- ☐ わからない
- ☐ その他

49. ご自身の専門分野で、任期・契約期間のない職に就くために重視される業績や条件を3つまでお答えください。

もっとも重要な業績・条件：*

- ☐ 著書（単著）
- ☐ 著書（単著以外。編著・共著・分担執筆など）
- ☐ 査読つき学術誌論文（日本語）
- ☐ 査読つき学術誌論文（英語他）
- ☐ 査読なし学術誌論文（日本語）
- ☐ 査読なし学術誌論文（英語他）
- ☐ 紀要論文
- ☐ 博士号学位
- ☐ 修士号学位
- ☐ 国家資格
- ☐ 国家資格以外の資格
- ☐ 競技成績・芸術作品等
- ☐ 大学での教育経験（非常勤講師を含む）
- ☐ 大学以外での実務経験
- ☐ 出身大学・研究科
- ☐ 人柄

- ☐ 大学運営へのコミットメント
- ☐ 海外経験・語学力
- ☐ その他
- ☐ なし

2 番目に重要な業績・条件：*

- ☐ 著書（単著）
- ☐ 著書（単著以外。編著・共著・分担執筆など）
- ☐ 査読つき学術誌論文（日本語）
- ☐ 査読つき学術誌論文（英語他）
- ☐ 査読なし学術誌論文（日本語）
- ☐ 査読なし学術誌論文（英語他）
- ☐ 紀要論文
- ☐ 博士号学位
- ☐ 修士号学位
- ☐ 国家資格
- ☐ 国家資格以外の資格
- ☐ 競技成績・芸術作品等
- ☐ 大学での教育経験（非常勤講師を含む）
- ☐ 大学以外での実務経験
- ☐ 出身大学・研究科
- ☐ 人柄
- ☐ 大学運営へのコミットメント
- ☐ 海外経験・語学力
- ☐ その他
- ☐ なし

3 番目に重要重要な業績・条件：：*

- ☐ 著書（単著）
- ☐ 著書（単著以外。編著・共著・分担執筆など）
- ☐ 査読つき学術誌論文（日本語）
- ☐ 査読つき学術誌論文（英語他）
- ☐ 査読なし学術誌論文（日本語）
- ☐ 査読なし学術誌論文（英語他）
- ☐ 紀要論文
- ☐ 博士号学位
- ☐ 修士号学位
- ☐ 国家資格
- ☐ 国家資格以外の資格

- ☐ 競技成績・芸術作品等
- ☐ 大学での教育経験（非常勤講師を含む）
- ☐ 大学以外での実務経験
- ☐ 出身大学・研究科
- ☐ 人柄
- ☐ 大学運営へのコミットメント
- ☐ 海外経験・語学力
- ☐ その他
- ☐ なし

50. ご自身の専門分野で、若手が研究者として伸びていくために重要だと思う研究支援はどれですか。（複数回答可）

- ☐ 査読論文の書き方の指導
- ☐ 英語論文の書き方の指導
- ☐ 就職をするための条件とそれをクリアするための指導
- ☐ 研究会や研究チームへの参加
- ☐ 子育てをしながら研究をするロールモデルの提示
- ☐ ネットワーキング
- ☐ 研究資金の取り方の指導
- ☐ 海外での研究機会
- ☐ 若手奨学金
- ☐ 生活資金援助
- ☐ 配偶者からのサポート
- ☐ 子育て支援
- ☐ 世間の理解
- ☐ 安定した雇用機会の拡充
- ☐ その他

上記で選択した研究支援のうち、特に重要なものを3つまで選択して下さい。

1つめ：

査読論文の書き方の指導



2つめ：

査読論文の書き方の指導



3つめ：

査読論文の書き方の指導



51. 特にあなたの研究分野で欠けていると思うものはどれですか。下記選択肢の中から3つまでお答えください。

1つめ：*

- ☐ 査読論文の書き方の指導
- ☐ 英語論文の書き方の指導
- ☐ 就職をするための条件とそれをクリアするための指導
- ☐ 研究会や研究チームへの参加
- ☐ 子育てをしながら研究をするロールモデルの提示
- ☐ ネットワーキング
- ☐ 研究資金の取り方の指導
- ☐ 海外での研究機会
- ☐ 若手奨学金
- ☐ 生活資金援助
- ☐ 配偶者からのサポート
- ☐ 子育て支援
- ☐ 世間の理解
- ☐ 安定した雇用機会の拡充
- ☐ その他
- ☐ なし

2つめ：*

- ☐ 査読論文の書き方の指導
- ☐ 英語論文の書き方の指導
- ☐ 就職をするための条件とそれをクリアするための指導
- ☐ 研究会や研究チームへの参加
- ☐ 子育てをしながら研究をするロールモデルの提示
- ☐ ネットワーキング
- ☐ 研究資金の取り方の指導
- ☐ 海外での研究機会
- ☐ 若手奨学金
- ☐ 生活資金援助
- ☐ 配偶者からのサポート
- ☐ 子育て支援
- ☐ 世間の理解
- ☐ 安定した雇用機会の拡充
- ☐ その他
- ☐ なし

3つめ：*

- ☐ 査読論文の書き方の指導
- ☐ 英語論文の書き方の指導
- ☐ 就職をするための条件とそれをクリアするための指導
- ☐ 研究会や研究チームへの参加
- ☐ 子育てをしながら研究をするロールモデルの提示ネットワーキング
- ☐ 研究資金の取り方の指導
- ☐ 海外での研究機会
- ☐ 若手奨学金
- ☐ 生活資金援助
- ☐ 配偶者からのサポート
- ☐ 子育て支援
- ☐ 世間の理解
- ☐ 安定した雇用機会の拡充
- ☐ その他
- ☐ なし
- ☐

52. あなたはこれまで、指導教員や勤務先の意向により研究テーマを変更しなかった経験がありますか。*

- ☐ ない
- ☐ ある